

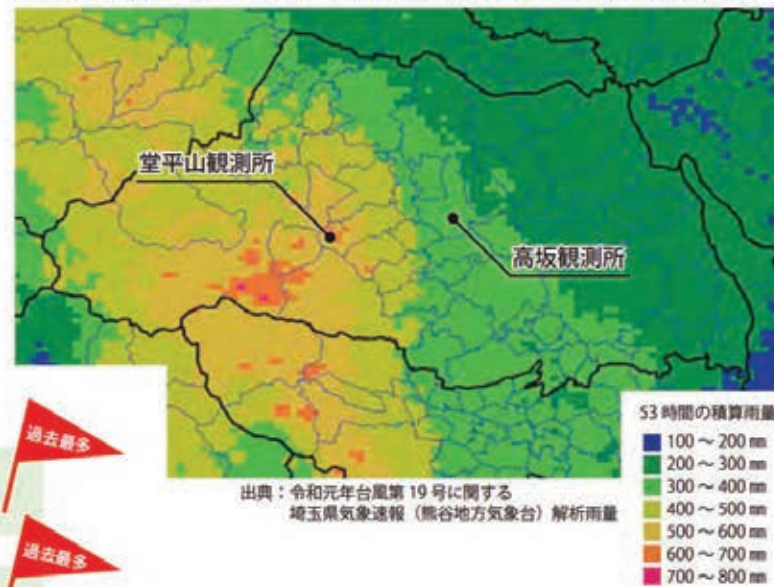
# 令和元年東日本台風（台風第19号）による被害の記録 「あの日を忘れずに、水害に備えるため」

## 広い範囲への記録的な大雨

令和元年10月6日に南鳥島付近で発生した台風第19号は、12日9時には945hpaの大型で強い勢力で北上し、同日19時前に伊豆半島に上陸しました。その後、関東地方を通過し、13日12時に日本の東で温帯低気圧に変わりました。

10月11日の降り始めから同13日までの累計雨量（3日間雨量）は、本市の高坂観測所では312mm、都幾川上流部にある堂平山観測所では542mmとなりました。また、24時間雨量は、高坂観測所では304mm、堂平山観測所では501mmとなり、ともに既往最多雨量を超えました。

令和元年10月10日19時～12日24時までの53時間の積算雨量



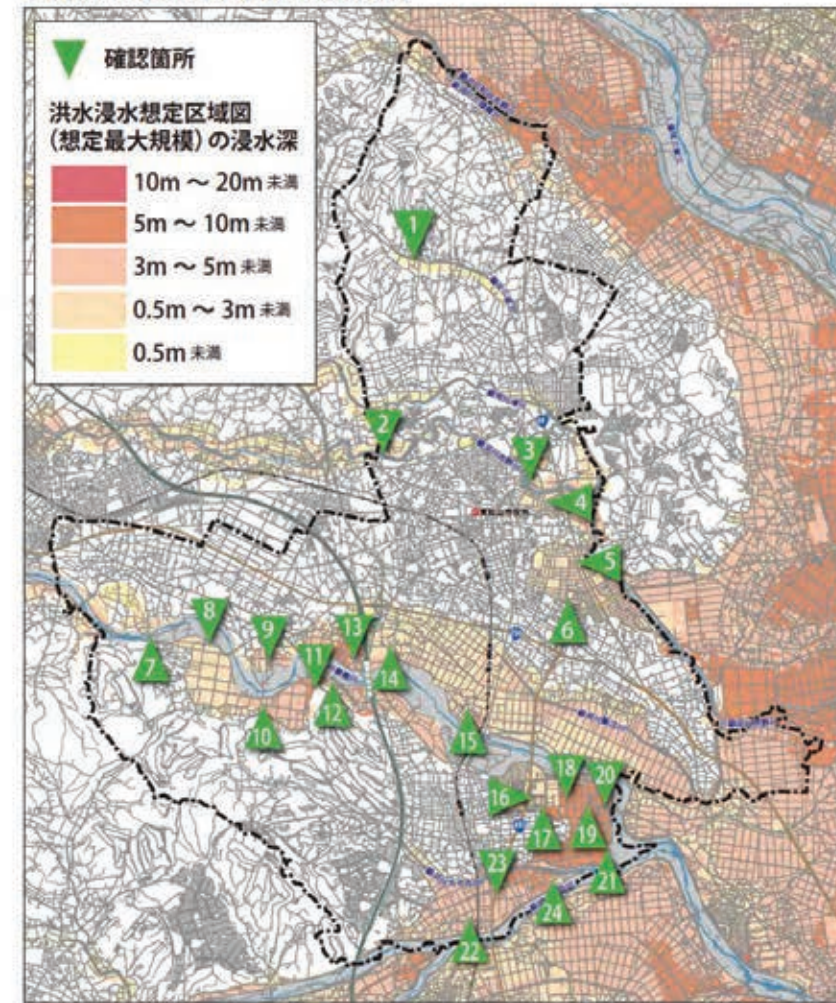
出典：令和元年台風第19号に関する埼玉県気象通報（熊谷地方気象台）解析雨量

雨量観測所 (都幾川流域)	3日間雨量 (10/11～13)	24時間雨量
高坂観測所 (東松山市)	312 mm	304 mm
堂平山観測所 (ときがわ町)	542 mm	501 mm



## 市内の浸水状況

台風第19号の浸水状況確認箇所図



No.	確認箇所	浸水深 (m)
1	大谷(県道福田鴻巣線、角川付近道路)	0.2
2	市ノ川(星城団地内道路)	0.4
3	松山(諏訪下住宅西側道路)	1.3
4	小松原町(松栄ガス付近道路)	0.5
5	六反町(六反町児童公園東道路)	0.2
6	五領町(五領町近隣公園西南道路)	0.3
7	神戸(鞍掛橋付近道路)	1.5
8	神戸(都幾川決壊付近宅盤)	0.4
9	下唐子(水道庁舎付近道路)	2.1
10	下唐子(霞堤東側道路)	1.2
11	下唐子(葛袋産業団地西側道路)	3.3
12	葛袋(奈目曾樋管南宅盤)	1.6
13	葛袋(川北地区内道路)	1.3
14	下青鳥(南中東側道路)	1.2
15	下青鳥(道路)	0.5
16	あずま町4丁目(ケースデンキ付近道路)	1.2
17	あずま町4丁目(調整池付近道路)	2.0
18	早俣(道路)	1.7
19	早俣(早俣橋西交差点)	4.0
20	早俣(早俣橋北道路)	4.6
21	正代(正代運動広場脇道路)	6.0
22	毛塚(東上線西側道路)	0.9
23	宮鼻(高坂市民活動センター宅盤)	0.8
24	宮鼻(高坂浄化センター付近道路)	3.5

## 被害の状況

死者	2人(関連死1人)
負傷者	2人
被救助者	76人
避難者	3,329人
建物被害	
全壊	129戸
大規模半壊	231戸
半壊	171戸
一部損壊	239戸
河川堤防の被害	決壊6箇所 欠損1箇所
企業等の被害額	35億300万円
農作物被害額	2,271万円



■ 浸水区域  
○ 堤防 決壊箇所  
○ 堤防 欠損箇所

